

工事写真報告書

工事番号 平成 30 年度

工事名

工事箇所 屋根カバー工法、外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 若松区 高須北

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



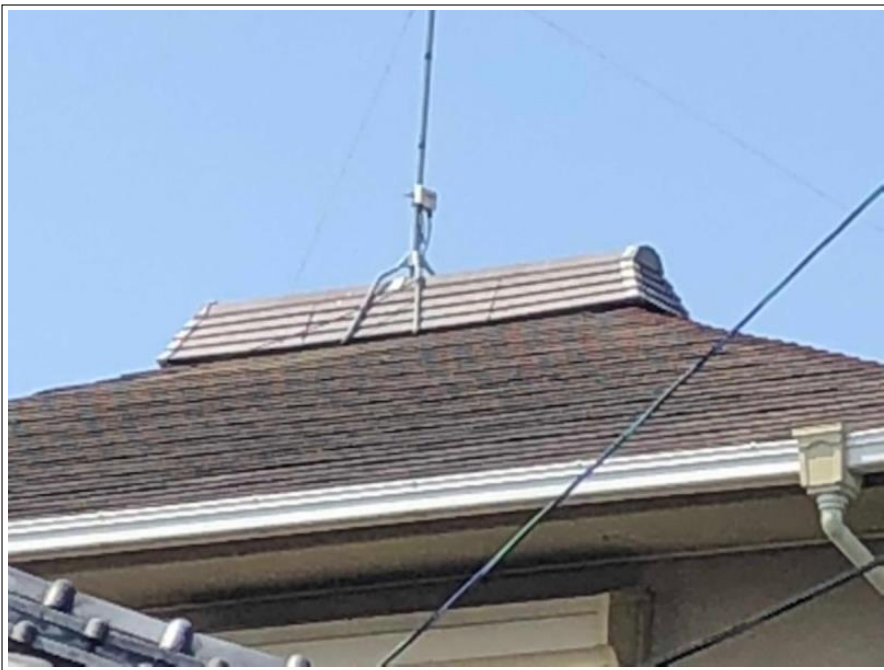
外観



外観



外観



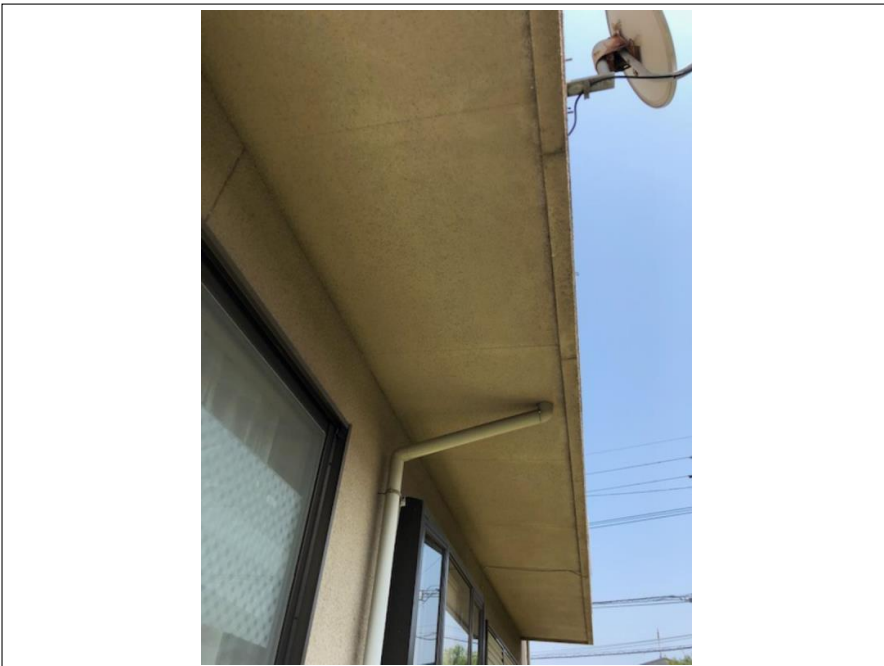
屋根

こちらは、ガルバリウム鋼板による
カバー工法をおこなっていきます。



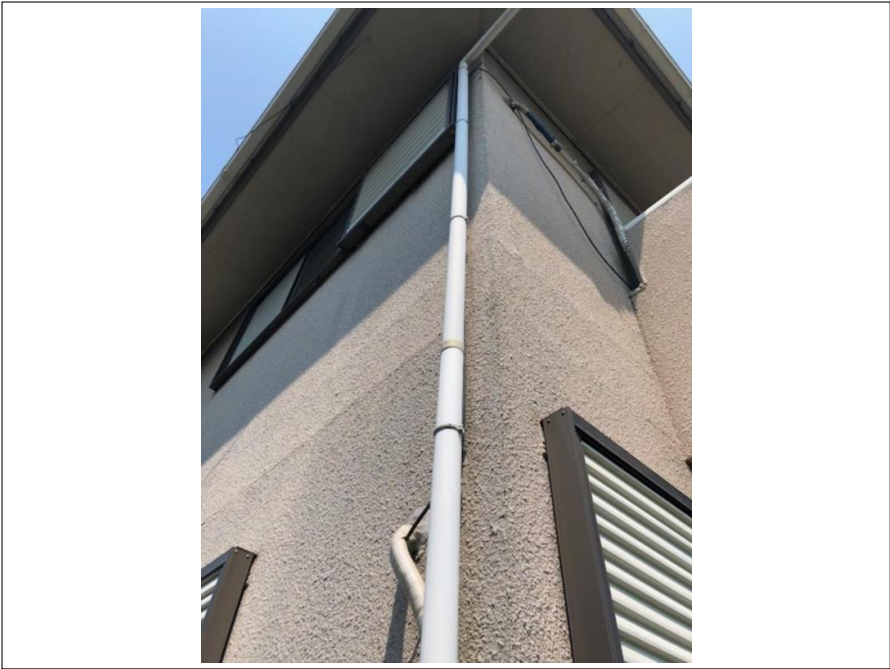
玄関庇

同上



軒天

経年劣化しています。
この部分は通気性のいい軒天専用の
塗装をしていきます。



雨樋

この部分は塩ビ素材になります。
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



その他配管

同上



換気フード

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理を行い塗装をしていく必要があります。



シャッター

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理を行い塗装をしていく必要があります。



シャッター

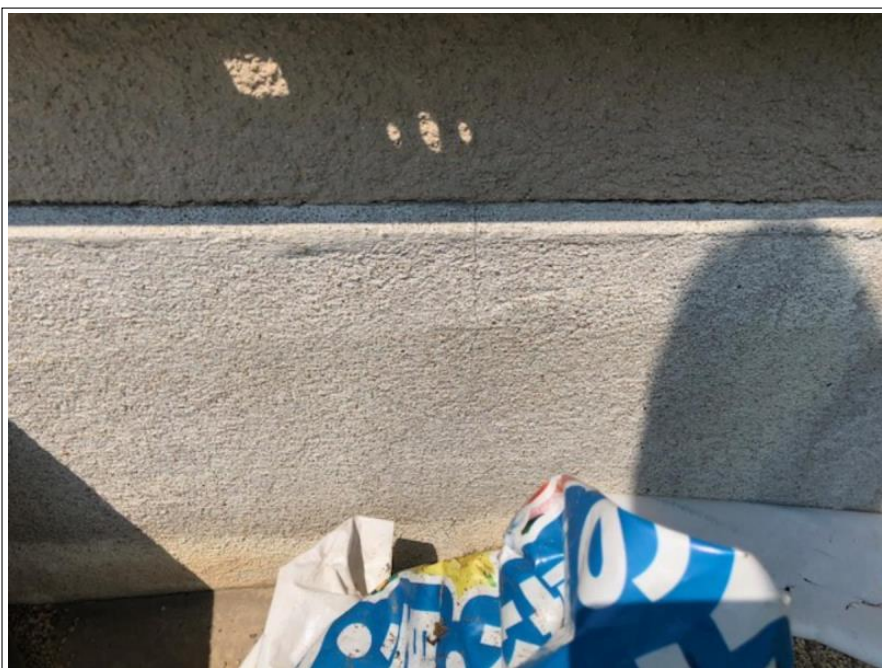
同上



基礎 クラック

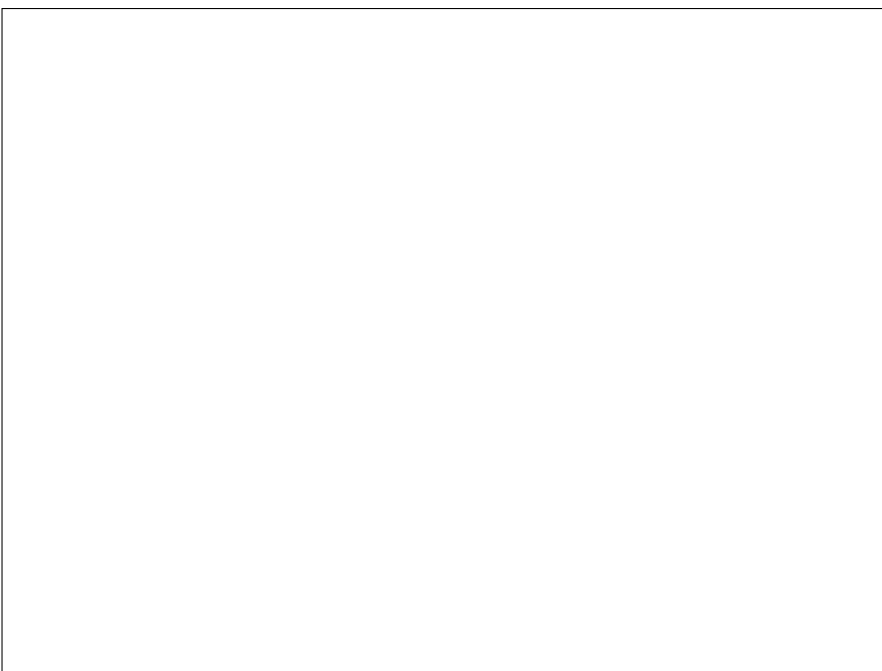
アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎 クラック

同上



塀

地面から水や湿気を吸いはき出す部分になり、この部分に耐久性の高い塗装や膜を張る塗装をおこなうと、膨れる恐れがありますので、通気性の良い塀の塗装をおこないます。

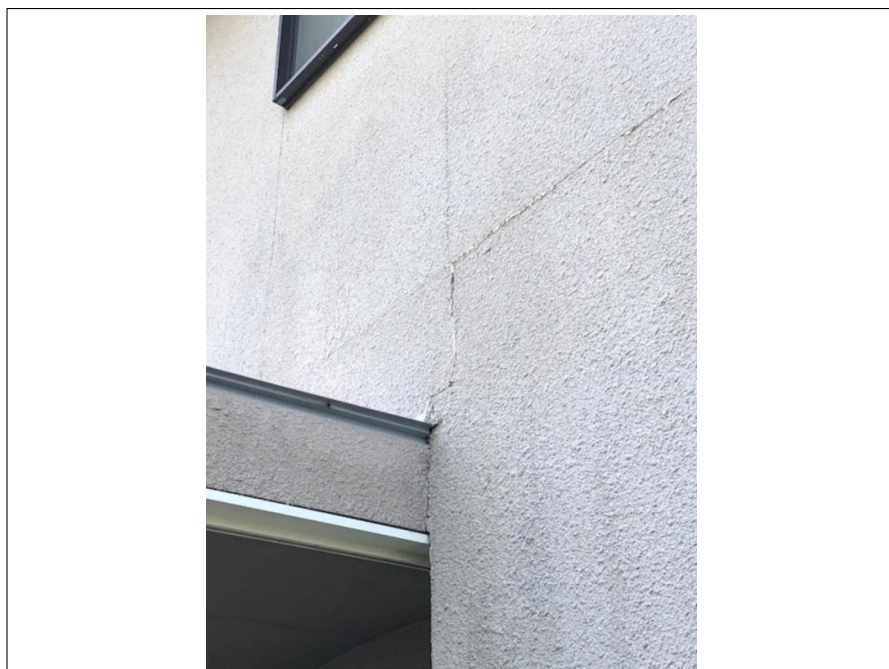
色付きの石粉や陶器の粉をアクリル樹脂と混ぜ合わせて吹付けた塗装。リシンと見分けが付きにくく、リシンと比べて厚膜な塗装であるが、硬い塗装の為ヒビが入りやすく汚れ付着やカビが一番発生しやすい塗装です。また下地の吸い込みが激しい為、塗り替えの際、下地処理が重要。



外壁 クラック

全体的に見られます。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接浸入し躯体の痛みや腐食・外壁の痛みや劣化が進み、建物の寿命に繋がりますので、下塗材やシーリング等で補修を行ない、塗装していきます。



外壁 クラック

同上



外壁 クラック

同上



外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。
カビの上にくら良い塗装をして
も、カビの根が残っている以上塗膜
を突き破って表面化してきますの
で、カビの根を抑える必要がありま
す。



外壁 カビ発生部

対処方法
いくら高圧洗浄をかけても、カビの
根が残ってしまいますので、カビの
根を殺す防カビ下塗りをおこない、
下塗り・上塗り二回の三層四工程を
おこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

外装劣化診断士 認定証

平成25年11月10日

氏名 戸高 勇樹
生年月日 昭和47年12月28日
正会員 一般社団法人住宅保全推進協会
認定番号 13100230

一般社団法人住宅保全推進協会